

# アクア モデルスタバージョン

## フロントスポイラー 取付要領書

(品番 : MSD41-52001) 型式 : MXPk1# 設定グレード : 全グレード

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

### 取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか確認して下さい。
- 車両が動かないよう、エンジンを切り、車止め等をして作業して下さい。
- 開梱時、同梱部材の有無、製品本体の不具合が無い、取り付け前に確認して下さい。
- フロントスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へフロントスポイラーを取り付ける際は、**左右1名ずつ2名で作業**を行ってください。  
また、仮組み等の際、マスキングテープ等で車両への傷つき防止対策を実施して下さい。
- エンドモール（両面テープ付）両面テープを貼り付ける部分は必ず一方向に拭いて脱脂して下さい。  
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥れる場合があります。
- 重要 ■ 両面テープの接着力促進剤として必ず脱脂後、両面テープ用プライマーを塗って下さい。取り付けが確実に行えます。(PAC プライマー N-200 を本品に同梱)  
プライマーの効果を発揮させる為、塗布後、**常温で10分間以上放置**し乾燥させて下さい。
- 重要 ■ 両面テープは、外気温が**20℃以下になると接着力が低下します**ので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行ってください。
- 両面テープ用プライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープ用プライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗布面以外をマスキングし、はみだしたプライマーは、イソプロピルアルコール（IPA）等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。（必ずマスキングしなるべく細かい番手で行ってください。）
- ボディーコートが塗布されている車両は、脱脂作業を行っても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。  
ボディーコート除去後は、イソプロピルアルコール（IPA）等で脱脂をきちんと行って下さい。
- 重要 ■ 両面テープの圧着を充分に行ってください。**49N (5kgf) 以上**
- 重要 ■ フロントバンパー下面部のビス本締めは、両面テープ貼り付け後、3時間以上放置後、行ってください。

### 取り付け完了後の点検・注意事項

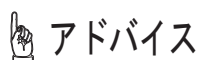
- フロントスポイラーが、車両に確実に装着されているか確認して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか確認して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか確認して下さい。
- 取り付け完了後、24時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両とフロントスポイラーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)

取付要領書には下記マークを使用しております。



**注意**

この取付は特に重要な項目です。必ず読んでお守り下さい。  
守らないと傷害や事故につながるおそれがあります。



**アドバイス**

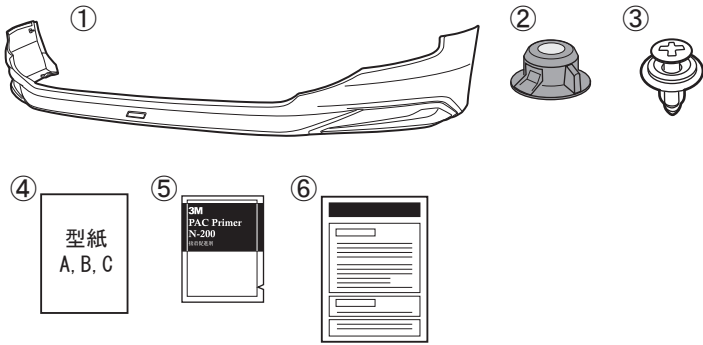
この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

# モデルスタバージョン

フロントスポイラー

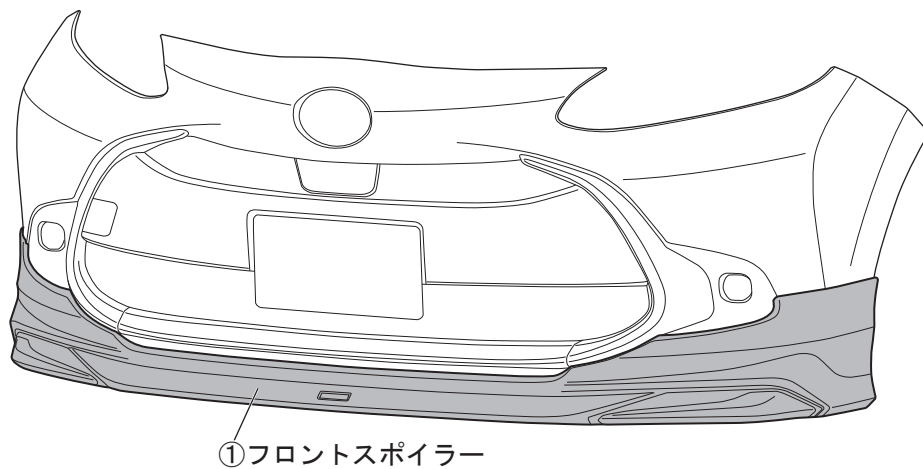
品番 : MSD41-52001

## 構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	クリップ	3
④	型紙A (RH/LH)、B、C (RH/LH)	1
⑤	PACプライマー N-200	1
⑥	取付要領書	1

## 取付概要

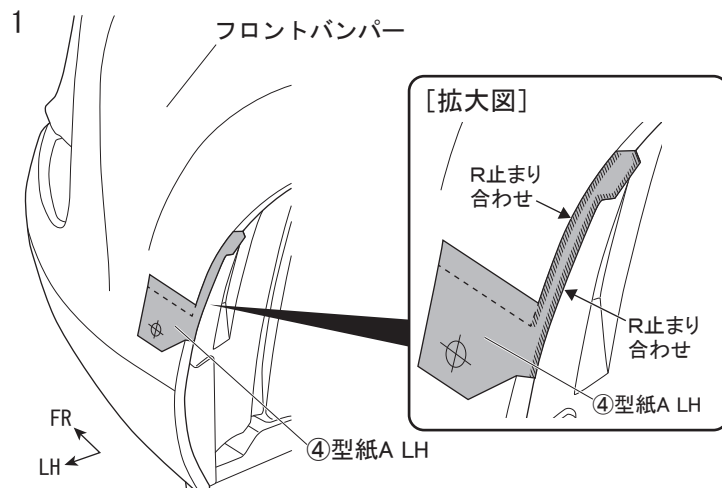


①フロントスポイラー

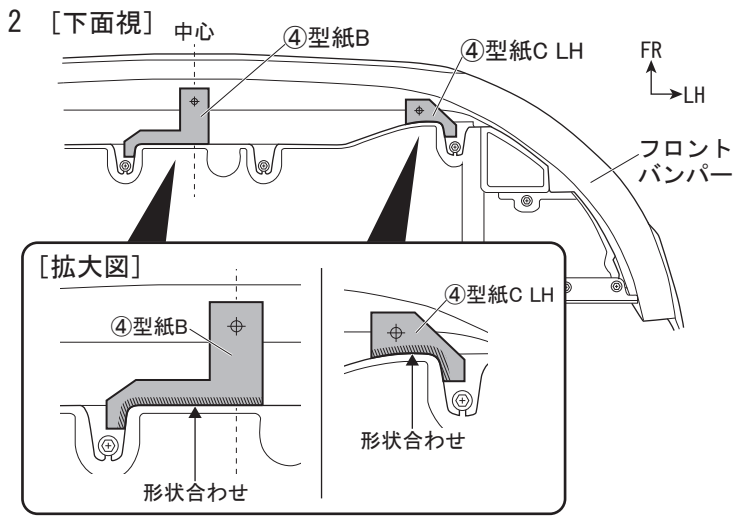
# 取付手順

## (1) 取付準備

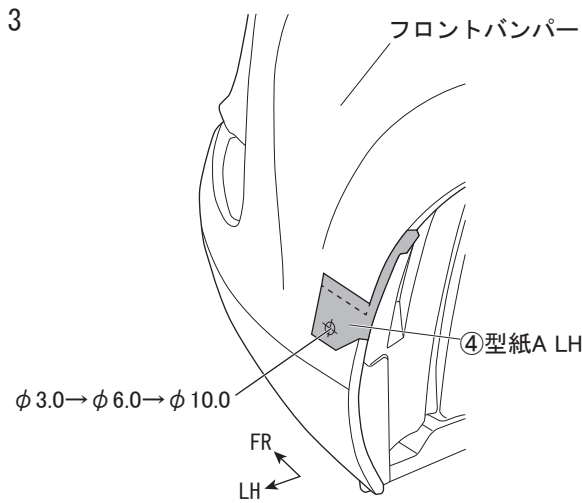
- ・この取付手順は左側で示してあります。右側も同じ要領で作業してください。
- ・各車両パーツ脱着は、車両修理書を参照してください。



1. 左図のようにフロントバンパー側面に④型紙Aを貼り付ける。(左右各1ヶ所)



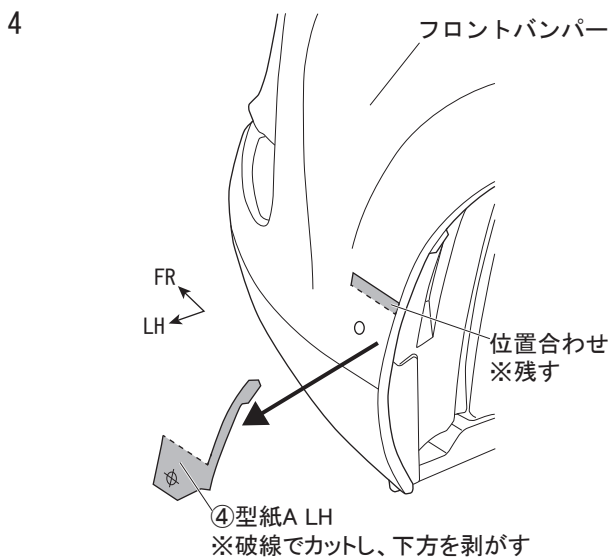
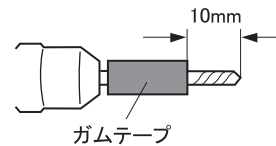
2. 左図のようにフロントバンパー下面に④型紙B (中央1ヶ所)、C (左右各1ヶ所) を貼り付ける。



3. ④型紙Aの穴あけ位置に合わせて $\phi 3.0 \rightarrow \phi 6.0$ の順に下穴をあけ、 $\phi 10.0$ の本穴をあける。(左右各1ヶ所)

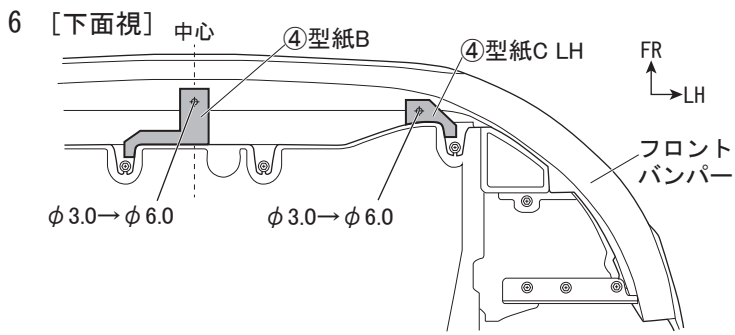
**! 注意**

※穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



4. 左図のように④型紙Aの位置合わせ(モール)を残し、下方を剥がす。(左右各1ヶ所)

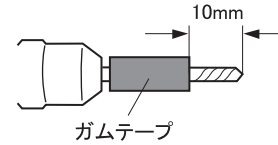
5. 加工穴周囲のバリを除去する。(左右各1ヶ所)



6. 左図のようにフロントバンパー下面の④型紙B、Cの穴あけ位置に合わせてφ3.0の下穴をあけ、φ6.0の本穴をあける。(3ヶ所)

**注意**

※穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。

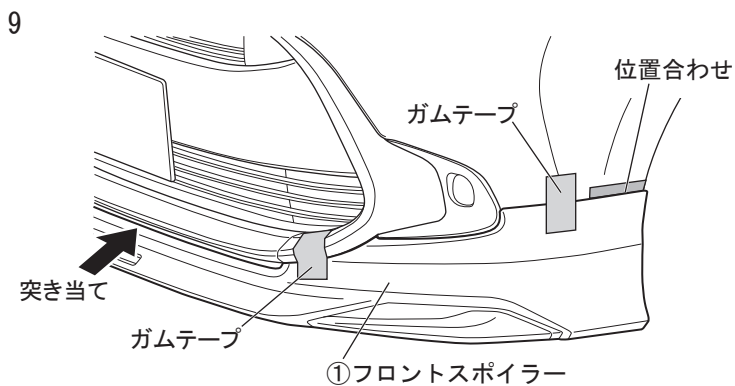
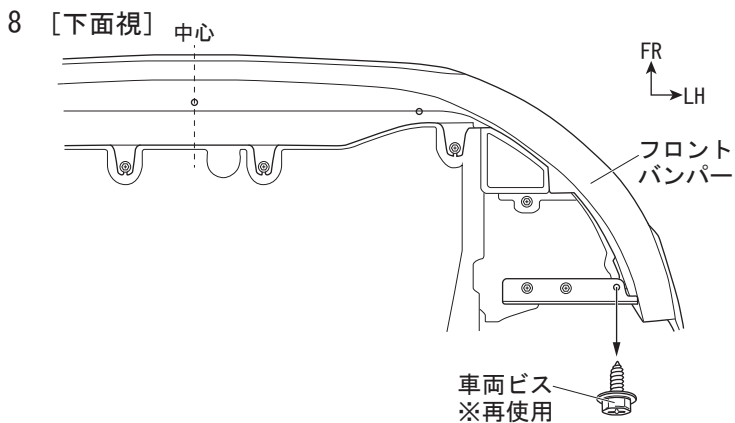


7. ④型紙B、Cを剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(3ヶ所)

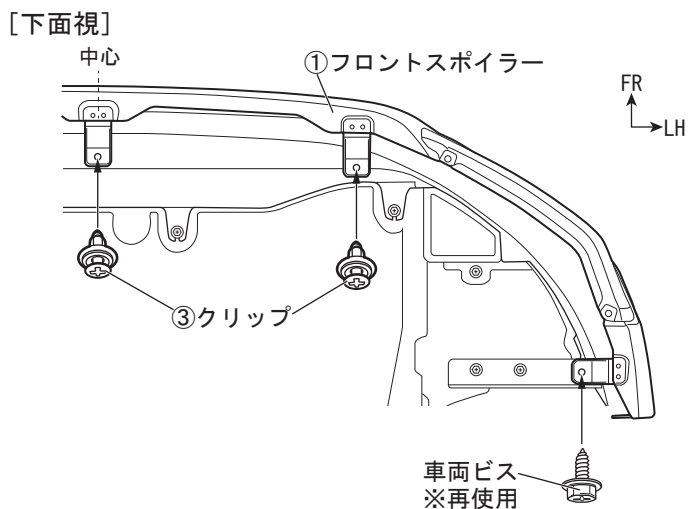
8. フロントバンパー下面の図示車両ビスを取り外す。(左右各1ヶ所)

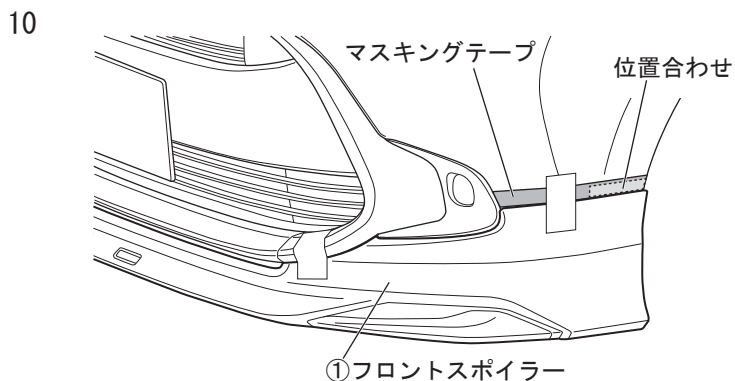
**注意**

※取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しないよう、ご注意ください。

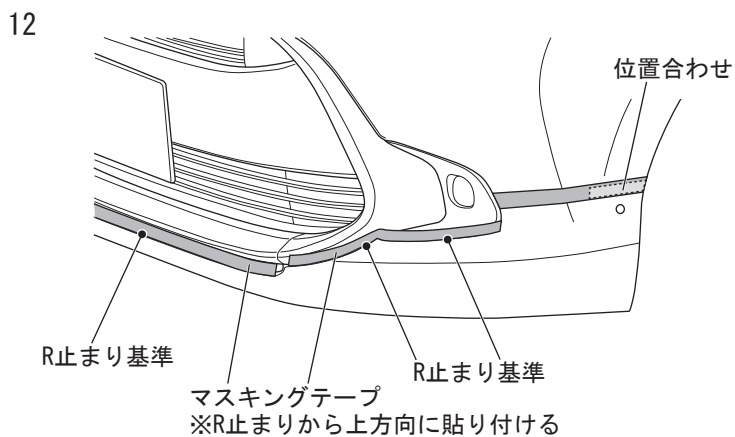


9. ①フロントスポイラーを車両に仮あてし、側面の位置合わせ(モール)に①フロントスポイラーのモール上端を合わせ、下面を③クリップ(3ヶ所)、車両ビス(左右各1ヶ所)で仮締めし、ガムテープ等で仮固定する。



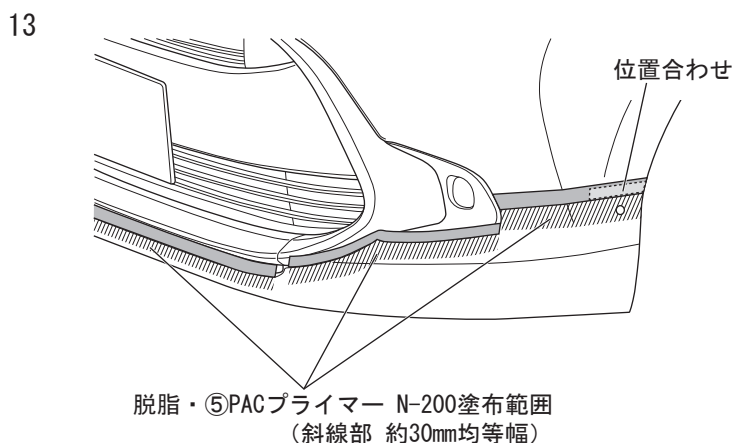


10. ①フロントスポイラーのモール端末に合わせてフロントバンパー側面にマスキングテープを貼り付ける。(左右各1ヶ所)



11. ①フロントスポイラーを取り外す。

12. 左図のようにフロントバンパーにマスキングテープを貼り付ける。



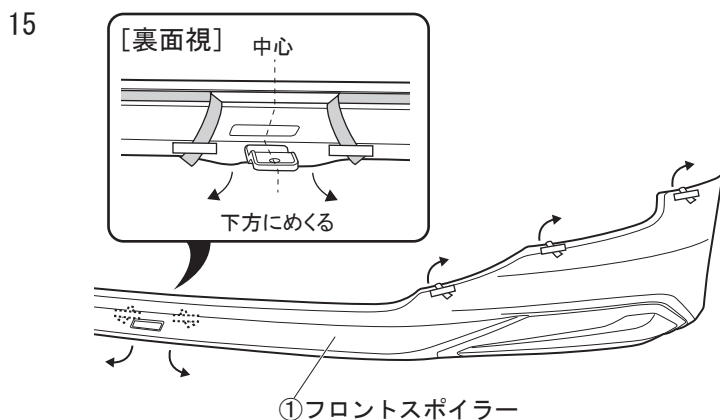
13. フロントバンパーの両面テープ貼り付け面を脱脂して⑤PACプライマー N-200を塗布する。

### ⚠ 注意

PACプライマーN-200の使用について

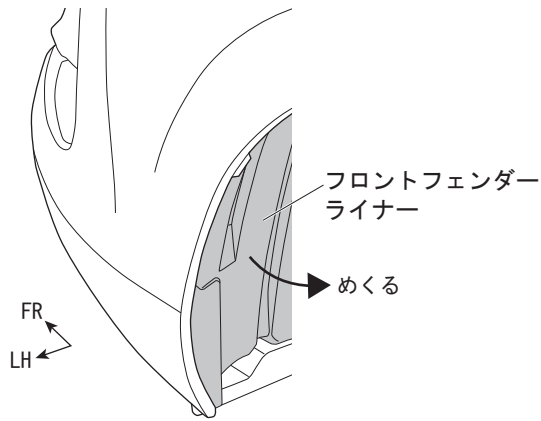
- ※塗装面を黄変させますので、マスキングを行いはみ出さないようにし、万が一はみ出した場合はイソプロピルアルコール (IPA) 等で確実に拭き取ってください。
- ※塗布後は常温で10分以上放置し、乾燥させてから作業に入ってください。
- ※ボディコートが処理されている車両はマスキングをして両面テープ貼り付け面を塗装用コンパウンドでコーティングを除去してください。

14. マスキングテープを剥がす。  
※側面の位置合わせは残しておく。



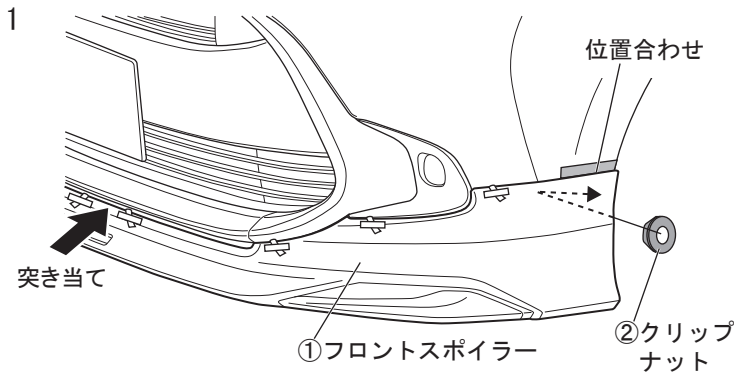
15. 両面テープの離型紙をめくり、①フロントスポイラー表面に折り返してマスキングテープで固定する。

16

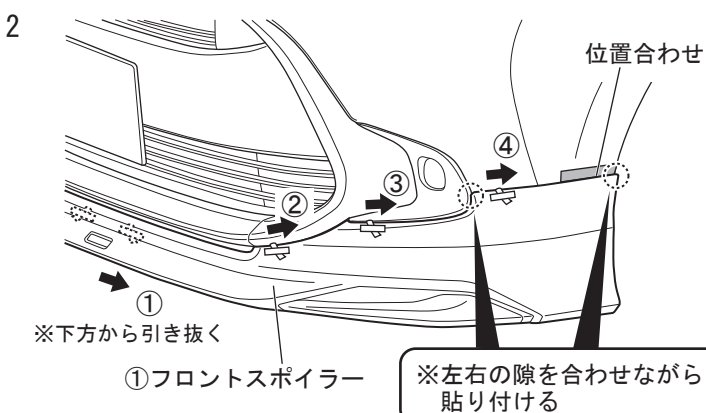
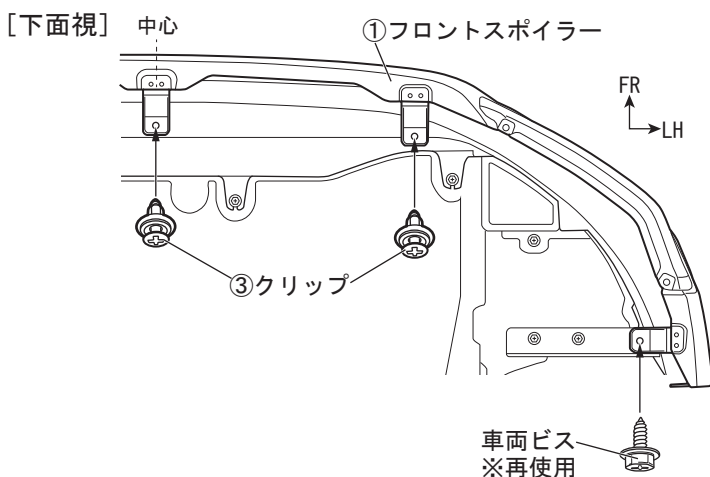


16. 左図のようにフロントバンパー内側にアクセス出来るよう、フロントフェンダーライナーを一部めくり出す。

## (2) 取付要領



1. ①フロントスポイラーを車両に仮あてし、側面の位置合わせ(モール)に①フロントスポイラーのモール上端を合わせ、側面を②クリップナット(左右各1ヶ所)、下面を③クリップ(3ヶ所)、車両ビス(左右各1ヶ所)で仮締めする。



2. 取り付け位置を確認し、左図の順番で左右交互に離型紙を引き抜き、49N (5kgf) 以上の力で圧着する。

### ! 注意

必ず指定順番にて左右交互に離型紙を引き抜いてください。順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

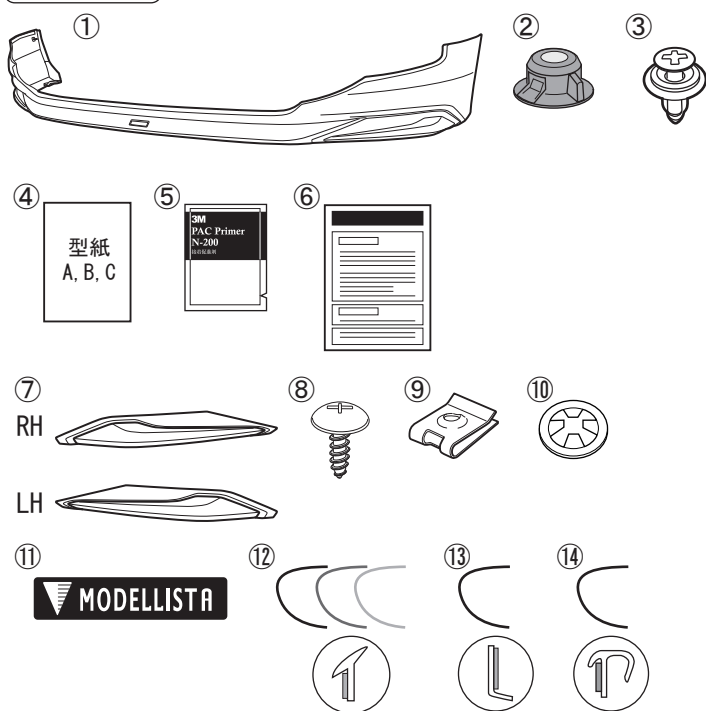
3. 両面テープ貼り付け3時間以上経過後、①フロントスポイラー側面の②クリップナット、下面の③クリップ、車両ビスを本締めし、フロントフェンダーライナーを元に戻す。

4. 側面の位置合わせを剥がす。

5. 取り付けがしっかりと行われているか確認し、両面テープ貼り付け部を再圧着する。

# フロントスポイラー（MSD41-52002）素地品の塗装手順

## 構成部品



No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	クリップナット	2
③	クリップ	3
④	型紙A (RH/LH)、B、C (RH/LH)	1
⑤	PACプライマー N-200	1
⑥	取付要領書	1
⑦	ガーニッシュ (RH/LH)	各 1
⑧	タッピングスクリュー (M5×14)	4
⑨	スピードナット	4
⑩	プッシュナット	2
⑪	モデリスタエンブレム	1
⑫	イ型モール (ブラック/グレー/ライトグレー)	各 1
⑬	L型モール	1
⑭	ヨ型モール	1

## ⑫イ型モール推奨使用色

色名称 <色記号>	モール色
プラチナホワイトパールマイカ <089>	ライトグレー
ブラックマイカ <209>	ブラック
ダークブルーマイカメタリック <8W7>	ブラック
シルバーメタリック <1F7>	グレー
スーパーホワイトII <040>	ライトグレー
エモーショナルレッドII <3U5>	ブラック
クリアベージュメタリック <4Y3>	グレー
プラスゴールドメタリック <5C2>	ブラック
アーバンカーキ <6X3>	グレー

## ① 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行ってください。
2. 両面テープの幅に合わせてマスキングしてください。
3. 樹脂プレート（左右各1ヶ所）、ブラケット（5ヶ所）、スタッドボルト（左右各1ヶ所）をマスキングしてください。
4. プライマー塗装を行ってください。

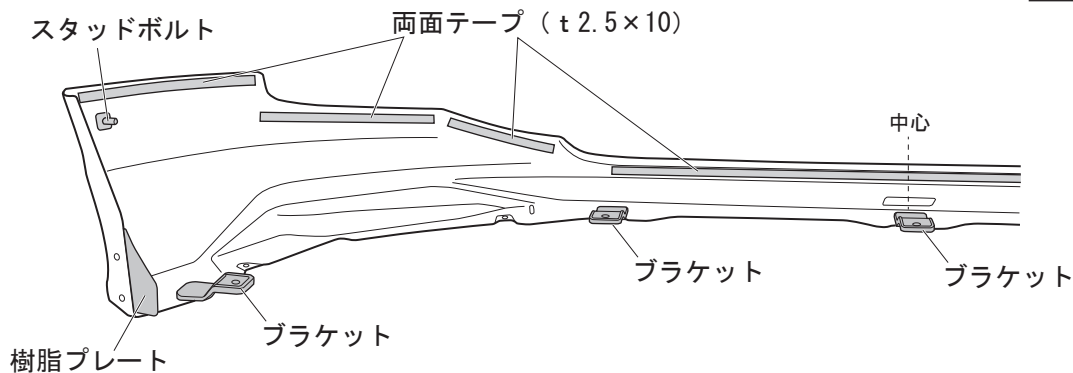
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。

塗装乾燥温度は成形樹脂の物性上、必ず60°C以下で乾燥させてください。

変形しない様、形状を保持して乾燥してください。

### [裏面視]

※LH図示 左右共通作業



### アドバイス

ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手 #600 以上で完了してください。

### ■ 補修キット両面テープ貼り付け

補修キットを使用してフロントスポイラーの再取り付けを行なう際は、図を参考に両面テープを選択し貼り付けてください。

## ②モールド、エンブレムの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑫イ型モールド、⑬L型モールド、⑭ヨ型モールド貼り付け部を脱脂し、⑤PACプライマー N-200を塗布してください。⑤PACプライマー N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させてください。



### アドバイス

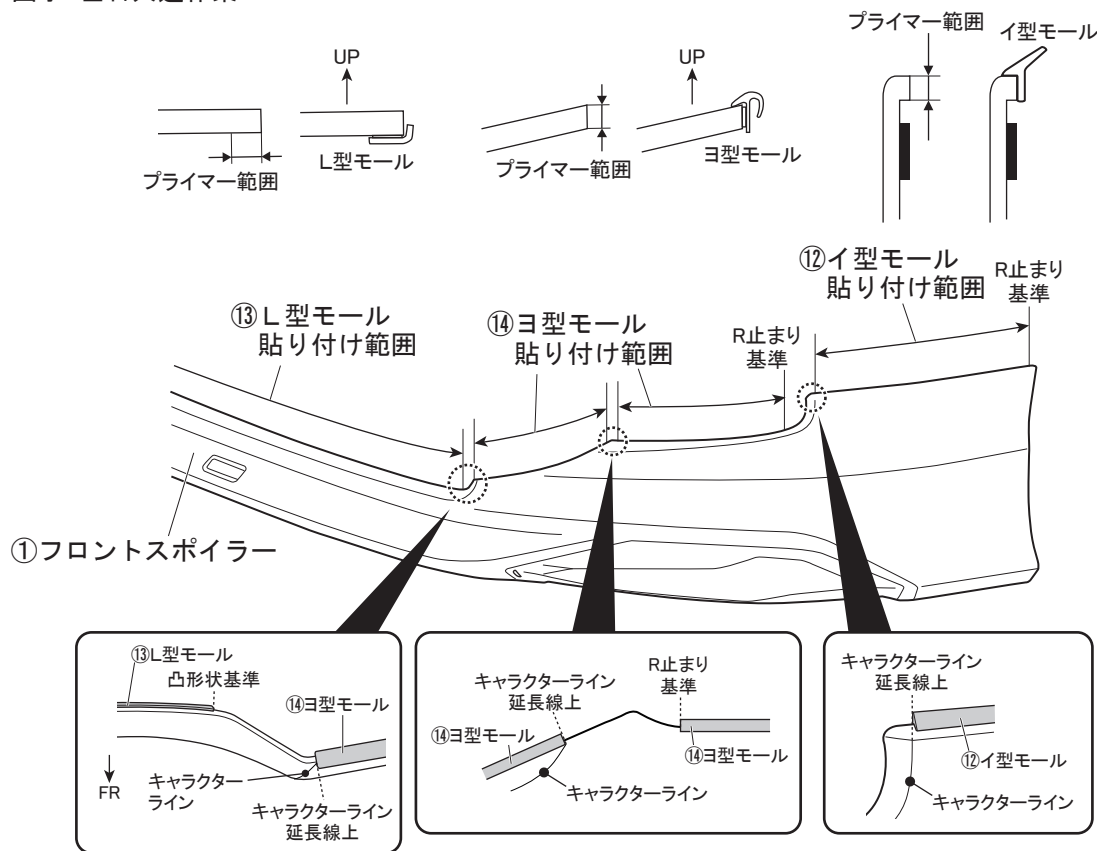
PACプライマー N-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。

揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

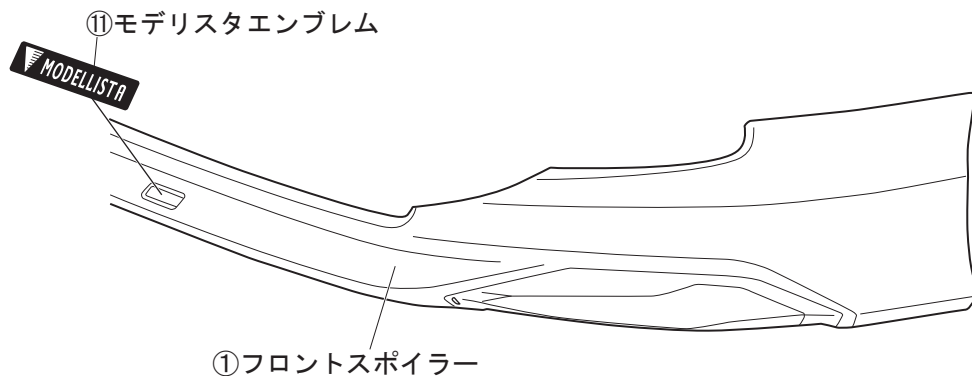
PACプライマー N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはイソプロピルアルコール（IPA）等で拭き取ってください。

2. 下図の位置に⑫イ型モールド、⑬L型モールド、⑭ヨ型モールドを貼り付けてください。

※LH図示 左右共通作業



3. ①フロントスポイラー中央のエンブレム取り付け部を洗浄脱脂してから⑪モデリスタエンブレムを貼り付けてください。

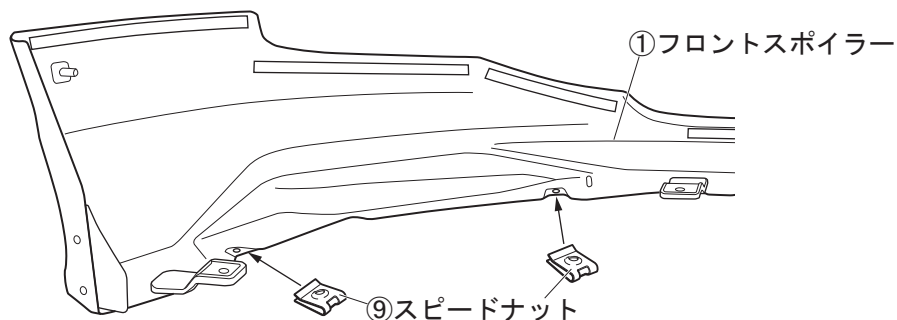


### ③ガーニッシュ取り付け作業

1. ①フロントスポイラーに⑨スピードナットを取り付けてください。（左右各2ヶ所）

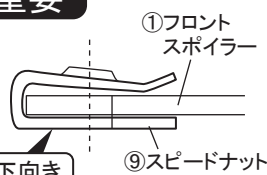
[裏面視]

※LH図示 左右共通作業



**重要**

UP ↑



⑨スピードナットの平面部が下向きになるように取り付けてください。

2. ①フロントスポイラーの⑦ガーニッシュ両面テープ貼り付け部を脱脂して⑤PACプライマー N-200を塗布してください。

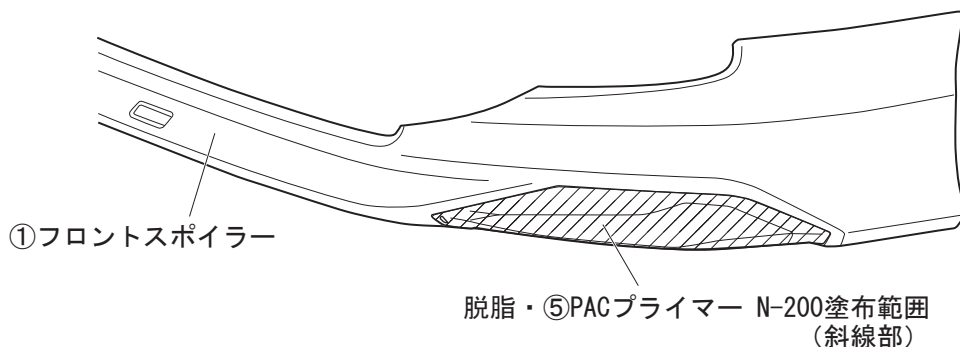


アドバイス

PACプライマー N-200はフロントスポイラー取り付け時に再使用します。

揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

PACプライマー N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはイソプロピルアルコール（IPA）等で拭き取ってください。

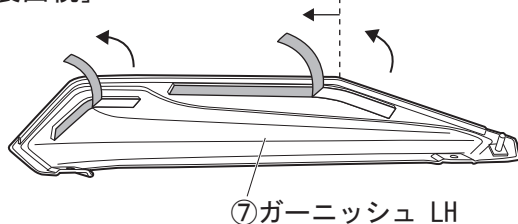


3. ⑦ガーニッシュの両面テープの離型紙をめくり、裏面に折り返してマスキングテープで固定してください。

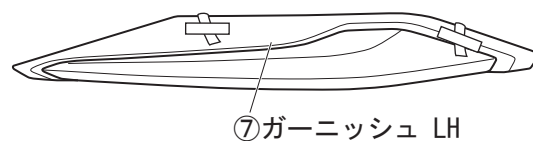
※LH図示 左右共通作業

[裏面視]

エッジより外側にめくる

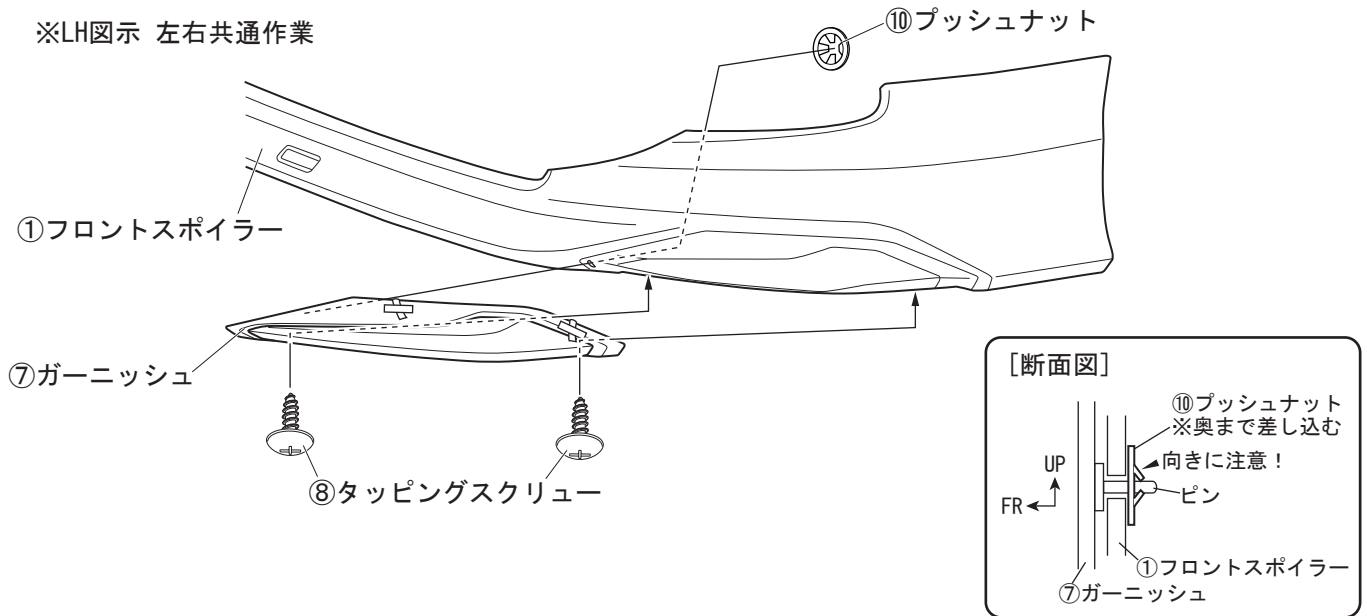


[表側]



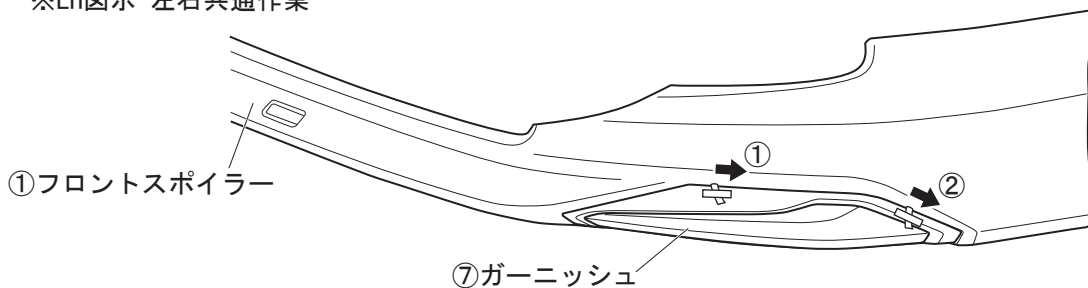
4. ⑦ガーニッシュのピンを①フロントスポイラーの穴に差し込みながら仮あてし、下面を⑧タッピングスクリュー（左右各2ヶ所）で仮締めし、裏側から⑩プッシュナット（左右各1ヶ所）を取り付けてください。

※LH図示 左右共通作業



5. 取り付け位置を確認し、下図の順番で離型紙を引き抜き、49N（5kgf）以上の力で圧着してください。

※LH図示 左右共通作業



**注意**

必ず指定順番にて離型紙を引き抜いてください。順番を誤ると両面テープの密着が悪くなり、浮き・はがれの原因となる可能性があります。

6. ⑧タッピングスクリューを本締めし、⑩プッシュナットを奥まで押し込んでください。